關大
発行所
関西大学校友会
〒564
吹田市山手町3-3-35
発行人　辻見重行
電話 06(368)1121代表
FAX 06(380)8476
振替口座00930-2-55594

ザ・パック
新しい包装文化をひらく

全国組織代表者会議開く

「組織・更なる構築に向けて」3年間の総括

実り多い討議展開

苦悩、工夫、英知浮き彫り

校友会を支える全国のリーダーたちが一堂に会し、平成六年以来の統一テーマ「組織・更なる構築に向けて」を総括する平成八年度組織代表者会議が、九月七日午後一時半から千里山キャンパスの関西大学一〇〇周年記念会館で開かれ、「校友会組織の更なる充実発展を目指し最善の努力を尽くす」と宣言、苦しみ、発言し、実践してきた三年間にわたる実り多い討議を終えた。

19組織が実践報告

活発な討議が行われた全国組織代表者会議（100周年記念会館で）

校友会に所属する地域支部、職域会、同期会などの代表者ら百三十八団体二百五十人が参加。初年度の「組織代表者は提言する」、昨年度の「組織代表者は実践する」を踏まえて、今回は「組織代表者は確認する」のサブテーマに取り組んだ。

赤松勝也本部組織部役員の司会で開会。植田喜一組織部長が「実りある会議を願ってご協力を」と挨拶し、学歌斉唱。植垣幸雄校友会長は、本日のテーマは校友会多年の願望であり、真摯な検討を加えていただきたいと述べた。続いて来賓の石川啓学長、法人の森本靖一郎常務理事から母校の現状、将来展望について力強い歩みを続けているとの希望あふれる内容の挨拶があった。

全体会議に入り、組織部役員の坂本悠貴雄、神戸善弘、片山久江の三氏で座長団を構成。①参加者の増員を考える②財政を考える③事業活動を考える――の三テーマに分けて、座長団は各組織で取り組んできたリーダーに実践の報告を求めた。

各テーマごとに合わせて十九人のリーダーが、それぞれの組織での活動内容を具体的に報告。時間的制約を受けながらも、総会への参加者をふやすための努力、組織運営を支える財源確保のあの手この手、会合参加者に楽しんでもらえる各種催しの工夫などを要約して発言した。会場を埋めた組織代表者たちは、少しでも参考になる内容を聞きのがさないようメモをとるなど熱気にみちた二時間を過ごした。

このあと起草委員が作成したアピール（別掲）を拍手で採択し、午後四時半過ぎ、終了した。

参加者たちは、近くの関大会館四階大集会での懇親パーティーに出席、短い時間ではあったが、友人たちとの久々の再会を喜び、歓談した。

①参加者の増員②財政③事業活動の討議テーマで、各組織での実践報告をしたのは次のみなさん。

▽参加者の増員＝徳田恒光香川支部長、岡田誠一中央東支部長、竹内孝治京都支部事務局長、倉橋文一伊丹支部副支部長、花田正利福岡支部長、秋田豊藏茨木支部長▽財政＝大谷豊一枚方支部長、中村隆夫河内長野支部長、山本雅祥岸和田支部副支部長、後藤作夫淀川支部総務会計、神沢繁大阪市役所支部会計幹事、横畠正秀天六同友会幹事長▽事業活動＝山本昇東京支部幹事長、北乗吉道山口支部幹事長、岡田尚明大阪狭山支部長、沢井稔和都島支部幹事長、藤井康男自動車関大会会長、浦田吉伸体育OB会理事長、北村英子女子秀麗会副会長

実践報告の概要は次の通り。

名簿作成は有効

【参加者の増員】▽総会出席百人という具体的な数字を掲げ実現へ幹部全員が燃えた▽町内会・商店街の地図を活用して独自の〝関大マップ〟をつくり、総会出席呼びかけに威力を発揮した▽会員全員に総会案内状を郵送、総会会費は新卒者と女性会員は半額▽支部事務所を商工会議所内に設置でき、運営上大変便利になり発展に役立った▽八カ月かけて会員名簿を作成したのが、動員力、活性化の基礎になった▽若い人も含め女子校友の多数参加が一つのポイントになる。工夫してお金を集めれば人も集まってくる。

ホワイトボードを使って実践報告をする組織代表者

会報広告も財源

【財政】▽年二回会報の発送のさい、校友経営の商店などの商品やカラオケ、押し花教室などのサービス券をつけるが、商店などからの会報広告もふえた▽会費納入会員をふやすよう努力している。ミカン狩りなどの催しも参加者増に活用▽地元企業に会員名簿の広告などの協力を頼み成功。著名人の講演会（有料）を主催、市民会館を満員にして支部財政を潤した▽他支部からも参加可能の異業種交流会を催し、ビジネスに役立て、メリットがあった場合に寄付をいただく。車の紹介制度による謝礼収入も財政に大きく貢献▽年会費三千円だが、一万円納入すれば五年間無料の制度を導入。幹事会の費用も一律ではなく個人の収入に応じて徴収。

総会成否は催し

【事業活動】▽百二十人の理事を選出して年二回理事会開催、幹事会三―四回。ゴルフ会、名簿発行▽関大PRにつながる講演会を企画、ツアー実施、他大学との地域での連携▽関大ファミリー精神を主眼にし、奥さん、子供さんの総会参加を奨励。カラオケ・囲碁・マージャンクラブのほか歩こう会も企画▽校友のゴルフ練習場を活用しゴルフ教室開催。カラオケ同好会、ワープロ教室も▽総会で一人一点寄付によるチャリティーを開き、売上金を交通遺児らに贈る活動を毎年続けている▽収入源でもあるバザーの年一回開催、ハイキングやボウリング、海外研修旅行の実施。

宣言

われわれは、この三年間「組織・更なる構築に向けて」を統一テーマに、校友会組織の活性化を目指して、夫々の分野で考察し、提唱し、実践してきた。

その重要課題である「参加者の増員・財政・事業活動」の三点については、過去二年間は分科会をもって討議・検討し、本日の全体会議において、この諸問題について総括した。

言うまでもなく、校友会組織は母校関西大学の隆盛に寄与し、母校を軸とする校友相互の親睦と連携をはかる団体である。

われわれは、この理念のもと、三年間の討議の成果を踏まえ、校友会組織の更なる充実発展を目指して最善の努力を尽くすことを、ここに確認し宣言する。

平成八年九月七日

関西大学校友会全国組織代表者会議

10月20日 校友総会

多数ご参加を！

青木教授が記念講演

校友会は秋の祭典平成八年度「校友総会」を、一カ月後の十月二十日の日曜日午後一時から、母校千里山キャンパス「関西大学一〇〇周年記念会館」で開催する。

総会行事の詳細については、目下校友会の各所管の下で諸準備を整えており、近く開催の常議員会の議を経て執行する。

校友総会の基本構想は、第一部総会、第二部記念講演、第三部懇親会の三部構成とし、総会議事では、現代議員の任期満了に伴い、三年目毎に行われる「任期満了による代議員の改選」が付議される。

また記念講演には、NHKドラマの人気番組「秀吉」に続く次期ドラマ「毛利元就」に因んで『豊臣秀吉から毛利元就へ』をテーマに、軍記物で高名の母校文学部教授青木晃先生を講師にご講演いただく。

特に「戦国武将達のドラマを、エピソードや人間関係の面白さなどを論じながら、どのように覇者になっていくか」を、人間像を中心に浮き彫りにする。校友の奮っての参加を期待する。

日程は次の通り。

▽日時　十月二十日(日)正午受付・一時開会

▽場所　関西大学一〇〇周年記念会館ホール（総会・講演会）、関西大学会館四階大集会室・屋上（懇親会）

▽第一部総会（一時～二時）会長挨拶、感謝状贈呈、母校近況報告、会務報告、議事「任期満了による代議員の改選」

▽第二部記念講演（二時～三時）講師＝青木晃・母校文学部教授　テーマ「豊臣秀吉から毛利元就へ」

▽第三部懇親会（三時十五分～四時）

なお関西大学入試相談コーナーを一〇〇周年記念会館二階ロビーに開設（十二時半～三時）。学部入試に限らず一高・一中の入試についても、校友からの相談を受ける。

講師プロフィール

青木　晃教授＝昭和三十四年早稲田大学第一文学部卒業、岩波映画演出課で映画制作の後、本学大学院に来学、帝塚山短期大学を経て昭和五十一年関西大学着任。翌年教授。中世文学の研究を進める一方、「太平記」を現代人の感覚でとらえるなど軍記研究も。共編著に「石山退去録」、「堺記」、「畿内戦国軍記集」、「室町軍記総覧」など。

葦の雫

遂にサザンクロスを見た。憧れの星は、バリの南天にケンタウルスを従え、燦然と十字を切って輝いていた。南国の夜を逍遥歌が流れ、同窓の人達と旅を愉しめる平和をしみじみ有難いものに思った▼「トウリマカシ」♪兵隊さん有難う、兵隊さんテレマカシ♪　戦時中の童謡の一節である。懐かしさもあって今度の旅で連発した「サンキュー」のインドネシア語である▼秋立つ日、神戸の街中のホテルでシャンソンを聴いた。音楽そのものよりも、やっと神戸に神戸らしい夜が還った感慨が深かった。しかし震災の傷跡は時の経過と共に深く、あの時、手を取り合い助け合った隣人同志が、境界をめぐり、親子が相続で、夫婦が家の再建をめぐって、夫々を告訴してまで争っている。震災の心の傷痕は癒えない▼アジアを旅する度に思う事だけれど、幼い子供の物売りには胸が痛む。日本の諺や、早口言葉を覚えて我々の関心を引こうとする。執拗に迫るあどけない瞳と視線が合う時、アジアに於ける我々日本人の驕りを厳しく抗議される思いがした▼若い人達の結婚観が変わって来ている。恋愛にも偏差値があって、叶わぬ恋などと高望みしない。現代っ子に結婚相談所が受け入れられる要因でもある。失恋から自殺する様な青年がいなくなったのはめでたい▼丸山眞男氏逝く。音楽を愛し、我々戦後世代の知的指標でもあった▼高校野球終わり、秋場所始まる。夏よ、aǔf wieden sehen!

78年の歴史に支えられた
ハンドメイド紳士服の最高峰
Kitahama
KATANO
1918
株式会社カタノ
〒541 大阪市中央区北浜2丁目1番21号
北浜カタノビル1F
☎(06)231-0565～7
近鉄百貨店紳士服特選お誂えコーナー
上本町店・枚方店・奈良店・橿原店

学校法人関西大学 新評議員83人決まる

校友選出は50人

10月から任期4年

任期満了に伴う学校法人関西大学の次期評議員を選ぶ評議員選考委員会（畑下辰典議長）は、慎重審議の結果、八十三人を選出、八月二十六日、畑下議長が理事会に通告し、同二十七日、千里山キャンパスの関西大学会館一階ロビーに公示され、次期評議員が確定した。

選出された八十三人の構成は、職員からの評議員二十三人（大学教育職員から十四人、一高・一中・幼稚園教育職員から二人、事務職員から七人）、校友からの評議員五十人、学識経験者からの評議員十人。また現職は五十六人、元七人、新人二十人。任期は十月一日から四年間。

さらに学長、学部長（法、文、経済、商、社会、総合情報、工の七学部）、高等学校長・中学校長（現在兼任）、幼稚園長の「規定上の役職による評議員」とともに新しい評議員会を構成する。

これまでに大学の教育職員、事務職員、校友などの各部門で推薦手続が進められ、候補者名簿を確定、畑下選考委員会議長に通知していた。

新評議員の方々

職員からの評議員＝23人

①大学教育職員から（14人）

▽岡　徹・法学部教授 ＝新
▽永田眞三郎・法学部教授 ＝現
▽鰺坂　真・文学部教授 ＝新
▽山下　栄一・文学部教授 ＝現
▽小田　正雄・経済学部教授 ＝元
▽小杉　毅・経済学部教授（39院博経）＝元
▽松尾　聿正・商学部教授（45院博商）＝元
▽保田　芳昭・商学部教授（37院修経）＝元
▽岡田　至雄・社会学部教授 ＝現
▽佐々木土師二・社会学部教授 ＝現
▽江澤　義典・総合情報学部教授 ＝新
▽三宅　一郎・総合情報学部教授 ＝新
▽西村　山治・工学部教授 ＝現
▽藤田　武良・工学部教授 ＝元

②一高・一中・幼稚園教育職員から（2人）

▽中西　雅彦・一高教諭 ＝新
▽松本　信夫・一中教諭（50院修史）＝新

③事務職員から（7人）

▽池内　啓三・学生部次長（40学一新）＝現
▽大嶌　征次・工学部事務長（42学二経）＝新
▽大津　健造・管財局長（39学一経）＝現
▽小西　靖洋・総務局次長（41学一法）＝新
▽林　邦生・財務局次長（41学一新）＝新
▽船越　一英・図書情報管理課長（42学一新）＝新
▽増地　英一・事業局長（42学一商）＝現

校友からの評議員＝50人

▽荒井　廣（臨16専二法）税理士 ＝現
▽有馬　啓祐（39学一法）㈱池田銀行常務取締役人事部長 ＝新
▽石川　昌司（39院修商）公認会計士 税理士＝新
▽一軸　浩幸（33学一法）弁護士 ＝現
▽今井　和幸（29学二法）兵庫県副知事 ＝新
▽植垣　幸雄（11専二法）弁護士 ＝現
▽上田　繁潔（21大経）学校法人関西大学理事長 ＝現
▽植田　喜一（29学二経）司法書士 ＝新
▽上中　正儀（18大商）住江織物㈱代表取締役会長 ＝現
▽上原　洋允（32学一法）弁護士 ＝現
▽宇津呂雄章（30学一法）弁護士 弁理士 ＝現
▽大西　昭男（22専二国・26京大文）関西大学名誉教授 ＝現
▽奥村　孝（25専二法）弁護士 ＝現
▽片山　久江（44学一法）弁護士 ＝現
▽岸田　勲（27学一経）財団法人大阪中央地場産業振興センター理事長＝現
▽紀和　隆（39学工機）㈱紀和鉄工所代表取締役 ＝新
▽小坂　道一（28学二商）栄興電機工業㈱代表取締役会長 ＝現
▽坂上　守男（25学一経）㈱京都新聞社代表取締役会長兼社長 ＝現
▽坂部　謙造（34学二法）財団法人大阪城ホール副理事長 ＝現
▽佐々木砂夫（27院修公）大阪府議会議員 ＝現
▽笹倉　和忠（38学一法）大阪市交通局長 ＝新
▽篠原　昭三（29院修公）泉鉄産業㈱監査役 ＝現
▽鈴木　清子（29学一法）弁護士 ＝現
▽隅谷　哲三（39学工金）八田工業㈱取締役社長 ＝現
▽田中　繁男（28学一経）学校法人京都薬科大学監事 ＝現
▽辻見　重行（28学一法）関西大学校友会事務局長 ＝現
▽寺内俊太郎（46院博金）大阪冶金興業㈱代表取締役社長 ＝現
▽寺西　武（24大法）学校法人寺西学園理事長 ＝現
▽徳田　恒光（29学一法）弁護士 ＝現
▽徳山　喜昭（29学一商）富士企画㈱代表取締役 ＝現
▽中上　光雄（23専二商）税理士 ＝現
▽柳楽　喜祐（19専二法）共栄電器工業㈱代表取締役会長 ＝現
▽西　貞三郎（28学二経）銀泉㈱顧問 ＝現
▽萩尾　千里（35学一商）関西経済同友会常任幹事・事務局長 ＝新
▽羽間　平安（27学一政）凸版印刷㈱相談役 ＝現
▽畑下　辰典（27学二経）公認会計士 税理士＝現
▽服部　正敏（37学一法）大阪府教育委員会教育長 ＝現
▽東浦　栄一（26学一商）東浦石油㈱取締役社長 ＝現
▽日根　直人（28学一政）㈱光カントリー倶楽部代表取締役社長 ＝現
▽藤井　康男（27学二経）大阪三菱自動車販売㈱取締役会長 ＝新
▽別處　了一（46学一社）㈱別処電線製造所代表取締役 ＝新
▽寶田　重幸（34学一法）関西化成㈱代表取締役社長 ＝現
▽森　惠三（33学二法）㈱マイカル専務取締役 ＝新
▽保井　剛一（14大法）保井金属㈱代表取締役社長 ＝現
▽山田　栄一（25大経）公認会計士 税理士＝現
▽山本　守昭（28学二商）税理士 ＝現
▽吉田　修之（18大経）㈱大和農園取締役会長 ＝現
▽米澤　三郎（25大法）近畿通関㈱代表取締役社長 ＝現
▽渡辺　敏泰（27学一法）弁護士 ＝現
▽和田　栄重（28学一法）弁護士 ＝現

学識経験者からの評議員＝10人

▽荒井　政治・関西大学名誉教授（24大経）＝現
▽小川　實・近畿不動産開発㈱代表取締役社長（26学二商）＝現
▽柿本　鳳三・公認会計士（25学二商）＝現
▽住谷　豊・住谷林業㈱取締役社長 ＝現
▽竹内　正明・㈱アルミネ代表取締役社長 ＝現
▽津川　正幸・関西大学名誉教授（28院修経）＝元
▽辻岡　美延・関西大学名誉教授 ＝元
▽得平　文雄・AIU保険会社取締役会長（28学二経）＝現
▽森本靖一郎・学校法人関西大学常務理事（32学二法）＝現
▽山縣　平蔵・㈱ヤマガタ代表取締役社長 ＝現

会と催し

▽大阪府議と府庁秀麗会幹部との懇談会　9月27日（金）午後6時半、大阪コクサイホテル
▽宝塚支部総会　10月4日（金）午後6時　宝塚ホテル・琥珀の間
▽応援団OB長柄会総会　10月5日（土）午後6時　天王寺都ホテル本館
▽箕面支部総会　10月5日（土）午後5時　箕面観光ホテル
▽関西大学ユネスコ研究部OB会　10月5日（土）午後7時　天六・上川屋本店
▽会計人会総会　10月9日（水）午後5時半　新阪急ホテル・花の間
▽愛知支部総会　10月18日（金）午後6時　名古屋都ホテル
▽尼崎市役所秀麗会総会　10月18日（金）午後6時半　尼崎市総合文化センター
▽二部フェンシング部OB会主催「東井正美先生勲三等瑞宝章記念祝賀会」　10月18日（金）午後6時半　ホテル日航大阪31F・カトレアの間
▽堺支部総会　10月19日（土）午後4時　堺東・平安閣
▽平成8年度校友総会　10月20日（日）午後1時　関西大学一〇〇周年記念会館
▽但馬支部総会　10月26日（土）午後2時半　じばさん但馬・4F経営研修室
▽泉南支部総会　10月27日（日）午後4時半　南海箱作・サンヒル阪南
▽新関西大学会館竣工式　10月28日（月）午前11時　千里山キャンパス・北棟1Fロビー
▽首都圏支部連合会総会　10月30日（水）午後6時半　八重洲北口・ホテル国際観光

内外国
特許・商標・出願全般
特許侵害事件
鈴木・鮫島国際特許事務所
会長・弁理士　鈴木武夫
所長・弁理士　鮫島武信
大阪市西区北堀江一丁目七番三号
大花興産ビル2F・3F
（四ツ橋交差点西角
地下鉄四ツ橋線四ツ橋駅中央西出口隣）
電話　大阪　〇六（五三二）七四三一（代）
国際テレックス　〇五二五―五九〇五　TSIPOL
ファックス　〇六（五三二）七四三五

今、「新・21世紀」へのチャレンジ
宅建業免許　大阪府知事(2)第40169号
建設業許可　大阪府知事　第43417号
社団法人　全宅保証協会会員
不動産プランナー
FOR NEW NOW
OKADA
株式会社 岡田本社
代表取締役 岡田　誠一（昭34商）
●事業本部　〒578 東大阪市本庄西1-117
TEL(06)746-1351　FAX(06)746-1352
●本　社　〒540 大阪市中央区森ノ宮中央1-16-17
TEL(06)942-2651　FAX(06)942-2670

首都圏在住校友の皆さんへ

現在、首都圏には東京・千葉・神奈川・埼玉の4校友会支部が在り、校友相互の親睦はもとより、仕事の上でも互いに援け合い、利用し合える様な会組織にしたいと願っています。

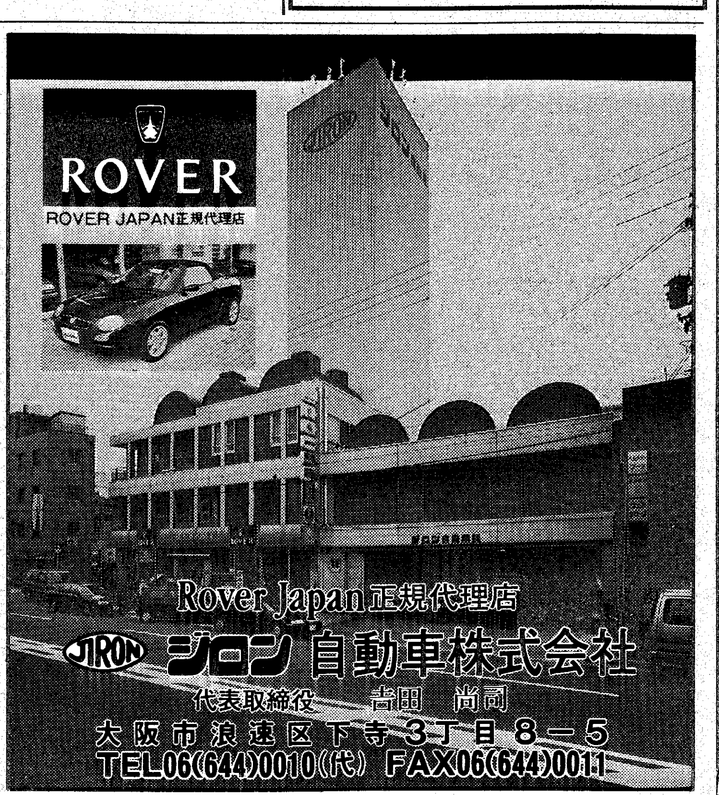
平成8年度4支部合同総会を下記の通り開催いたします。

とき　10月30日（水）18時30分開会
ところ　ホテル国際観光　芙蓉の間（JR東京駅八重洲北口 ☎03-3215-3281）
会費　8,000円（但し、女子校友は4,000円）―本年度新卒校友は無料招待―

※お知り合いの校友お誘いあわせてご参集下さい。
※豪華な景品・お土産がお待ちしております。
※当日受付も致しております。

参加申し込み・お問い合わせは
事務局・山本　昇 ☎03-3508-4580まで

首都圏支部連合会
会長　東京支部長　日根直人
千葉支部長　森　紳一
神奈川支部長　谷口正明
埼玉支部長　富山峰雄



ROVER
ROVER JAPAN正規代理店
Rover Japan正規代理店
JIRON ジロン自動車株式会社
代表取締役　吉田　尚司
大阪市浪速区下寺3丁目8－5
TEL06(644)0010(代)　FAX06(644)0011

支部の動き　北から南から

提言求め懇談
記念講演の代替

富山支部

平成八年度富山支部総会は、七月二十七日午後二時から名鉄トヤマホテル三階大広間で開催。校友三十四人が参加し＝写真、本部から寺西副会長、藤本事務局次長を迎えて総会に入った。

初めに橋詰兼義支部長の挨拶があり、来賓代表で寺西副会長から母校の近況報告を受けた。引き続き事業経過報告、会計報告、次年度開催地（高岡）を決定して総会を終了した。

この後、昨年まで実施していた母校の先生らを講師に迎えての記念講演も、学部をひとめぐりしたこともあって、本年は今村守副支部長を座長に今後の支部運営について提言を求める懇談会を開き、出席者の意見を聞く予定が時間の制約もあり結論を持ち越し、第二部の懇親会へ。

本多猛副支部長の司会でスタート。久しぶりに新卒者二人の参加もあって大いに盛り上がり、ＹＫＫのグループ参加を始め、吟味された料理に囲まれて話の輪は絶えず、最後に逍遥歌を合唱、高岡での再会を約しお開きとなった。

（立花嗣敏）

「100人出席」を実現
周到な準備が奏功
総会 大いに盛り上がる

香川支部

昨年十一月十八日の総会で百人出席を目標とした香川支部（徳田恒光支部長）は、七月二十七日午後六時から前田伸夫校友（33法）経営の高松市「百楽」で、校友会本部から植垣幸雄会長、辻見重行事務局長、法人を代表して森本靖一郎常務理事、大学から石川啓学長を来賓に迎え、平成卒の若い男女を含む校友百五人の出席のもと平成八年度総会を盛大に開催した。

司会の今沢義信校友（31文）のユーモアあふれる開会のことば、物故校友に黙祷のあと、学歌を斉唱。徳田恒光支部長（29法）が「香川支部が昭和十年に発足以来、初めて百人を突破した総会を迎えることが出来、感激している。盛会のキーメンである生田暉雄校友（39法）、杉野温校友（42法）、今林秀喜校友（46法）らの周到な準備と、その手足となって千七百人の校友会員への案内状を作成、発送し、出欠を確認し、総会・懇親会の準備と当日の受付・進行その他に全力投球された女性四人を含む平成三年から同八年卒業の若さあふれる校友十四人とその他校友に対して心からお礼申し上げたい」と挨拶した。

▲念願の百人出席を実現させ大いに盛り上がった総会は逍遥歌合唱にも力がこもった

その後、植垣会長、森本常務理事、石川学長が校友会本部の活動状況、法人の財政状況、大学の近況について、それぞれ力強いお話があった。四国四県対抗ゴルフコンペ等の支部報告の後、懇親会に入った。

来賓各位に花束贈呈、乾杯の後、互いに青春時代に立ちかえり歓談の一刻を過ごした。そしてビンゴゲームの楽しい時を経て、元応援団杉田茂篤校友（47経）の元気いっぱいの音頭により全員肩を組んで逍遥歌を歌い一本締めで散会した。久し振りに関大スピリットの充満した熱気と若さのあふれた総会であった。

（徳田恒光）

新卒社会人を歓迎

京都支部

▶坂上支部長（中央）を囲んで張り切る新卒社会人

校友会京都支部組織委員会主催の新卒社会人歓迎会が八月二十四日、京都祇園ホテルで開かれた。組織委員会は平成七年、八年の卒業生三百人余に出席依頼の往復はがきを郵送し三分の一にあたる百通の返事がかえってきた。就職して地元京都に残っている方はほとんどなく、予想どおりの結果になった。

その中で六人の新社会人たちが参加してくれた。坂上守男支部長はじめ十二人の支部幹事がそれぞれ自己紹介をし、引き続いて新社会人が自己紹介。酒田副支部長の音頭でビールで乾杯、歓談に入った。

新社会人は中野、五十棲、森岡、大嶋、山口、山下の各君で坂上支部長、今枝京都市議、熊本幹事長らと二時間たっぷりと談笑したのち二次会へ。

京都支部の底辺の拡大そして活性化、また年代層の段差をなくそうと、このような企画をした。これからも各組織、ブロック等々に働きかけて、支部の底あげを各委員会の協力を得てやっていきたい。どしどしご参加下さい。

（組織委員会）

家族連れで夏季懇親会

南勢支部

南勢支部（鎌倉守支部長）は、八月十一日、三重県多気郡五桂池ふるさと村で、初めての夏季懇親会を開いた。鎌倉支部長（31経）はじめ校友会員二十二人と家族三十三人が参加した。

最年長の青木士校友（13専英）の乾杯の発声で始まった。真夏の炎天下、Ｏ１５７が話題の中でのバーベキュー会なので、皆さん手の消毒はもとより、黒こげに近い状態まで焼き、煙にまかれての家族交流に、笑いが尽きなかった。

もれなく商品のあたる抽選会のあと、最後に理性院信幸顧問（26専経）の音頭で逍遥歌を歌い閉会した。

（時田耕路）

家族ぐるみで話も弾んだ南勢支部の夏季懇親会

新支部長に田村氏
28年尽力の保井氏勇退

西宮支部

西宮支部（保井剛一支部長）の平成八年度総会は、八月二十四日午後五時半からアサヒビール西宮工場ゲストハウスで、来賓に馬場西宮市長、植垣校友会長、辻見校友会事務局長、冬柴衆議院議員、松島尼崎支部長、稲塚伊丹支部長代理、豊田神戸支部副幹事長を迎え、五十余人の出席の下、開催された。

第一部総会は、松本事務局長の司会で進行し、開会の辞、学歌斉唱、支部長挨拶と続き、来賓を代表して馬場西宮市長、植垣校友会長からそれぞれご挨拶を頂戴した。

関西大学校友会西宮支部総会

西宮支部総会で挨拶する植垣校友会長

特に本年は、「支部役員（支部長、副支部長、監事）任期満了に伴う改選」の重要議事の審議があり、改選の結果、保井剛一支部長の勇退に伴い、新支部長に田村實氏、副支部長に土居美郎、杉岡純雄、三木登代治、岩本正博、大和治文の五氏が、監事に村山弘、於勢禎之の両氏がそれぞれ選任され、満場一致で承諾された。

同時に、二十八年の長きにわたり、西宮支部活性化にご尽力いただいた保井支部長に出席校友各位から大きな拍手がおくられた。

さらに、平成七年度事業、会計、監査の各報告また、八年度事業計画、西宮支部会則第11条変更（名誉支部長職の設置）があり全て満場一致で承諾。最後に田村新支部長の力強い就任の挨拶で総会を終了した。

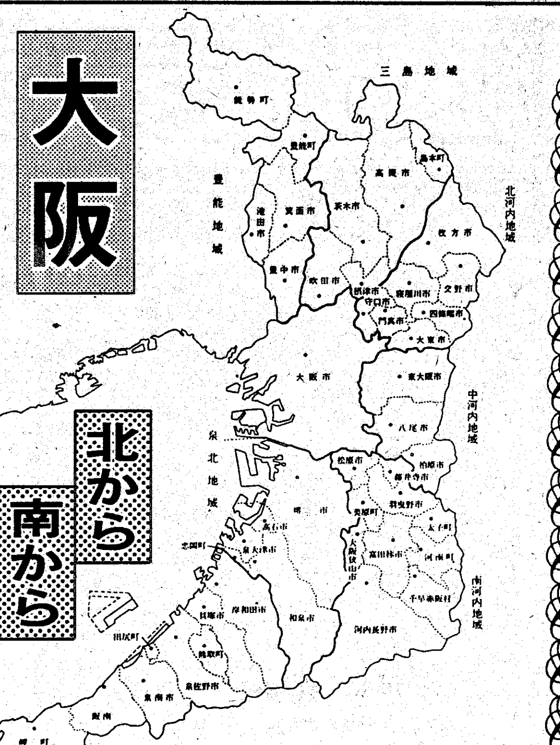
第二部講演会は、柿坂事業部長の司会で進められ、講師に関西大学文学部教授坂本悠貴雄氏を迎えて、「俳句と英語—俳句と世界」の演題の下、出席校友一同身を乗り出さんばかりの講演をいただいた。

第三部懇親会は、駒居総務部次長が司会。まず、保井前支部長に後藤安子幹事から花束が贈呈され、大きな拍手がおくられた。つづいて松島尼崎支部長のご挨拶、豊田神戸支部副幹事長による乾杯の発声で、歓談に入り、初めて総会に出席した校友六人の紹介もあり大いに盛り上がった。会も終わりに近づき恒例の中川経夫参与のリードで逍遥歌斉唱、辻見校友会事務局長による万歳三唱で会場のムードは最高潮に達し、最後は、小坂道一前副支部長の力強い挨拶で散会となった。

（岸野　薫）

復興・創造
—企業内教育体系—
生涯学習・自己学習企画
コンサルタント
株式会社
キャリア　コプロス
神戸市中央区港島中町6-14
〒650 ポートピアプラザH-108
TEL 078-303-2373
FAX 078-303-2442

大阪
北から南から



再建 軌道に乗る
11月に第2回幹事会

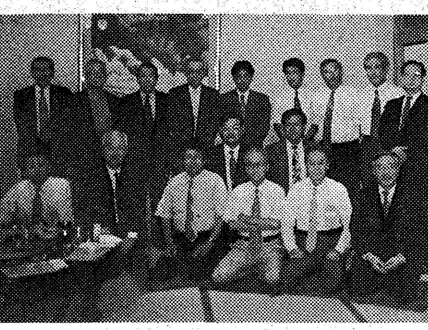
西支部

再建をめざす西支部（谷本満寿夫支部長）の第一回常任幹事会が、八月二十一日、肥後橋の「徐園」で十八人が出席、正式に発足した。

昭和六十二年以来残念ながら活動が停滞していたが、校友会本部の「組織・更なる構築に向けて」に呼応して昨年来、前後四回の世話人会を開いてきた。

通信費込みの当日会費も徴収し、九月七日の全国組織代表者会議の席上、配布予定の八年度在住者名簿を増刷、各常任幹事が、さらにお手伝いいただける幹事をピックアップして十一月二十一日に第二回の幹事会開催を決めた。また中学校校区別に、今井一男（31学一商）、楯本義信（47院修公）、松村あや子（47学一社）の三氏を、従来の山本守昭氏のほかに担当世話人代表に選任した。

（楯本義信）



西支部再建に集まった校友たち

来年の再建10年に照準
記念行事を計画

泉佐野支部

盛会だった泉佐野支部総会

校友会泉佐野支部の第九回通常総会が、七月二十六日午後七時から泉南市のレストランインディアンサマーで、寺西校友会副会長、辻見校友会事務局長を迎え、二十一人の校友が出席して開催された。

当支部は昭和二十六年二月から四十二年ごろまで活発に活動、松浪啓一現支部長（37経）の父、故松浪庄造氏が中心となり、泉佐野市と泉南郡の二十余人の校友が集まって活躍した。平成元年一月二十四日、支部が再発足したもの。

式次第どおり、総会はスムーズに進行、その後の会食もなごやかに懇談し、楽しい一時を過ごした。

今年は四月七日、泉佐野市の末広公園で校友とそのファミリーや友人ら九十二人が参加して桜を楽しんだ。支部の校友名簿も再編集し、会員に郵送。来年は再建十周年、記念行事を企画している。

（山本定夫）

豪華に「花火の夕べ」
展望レストラン借り切り
家族ともども楽しむ

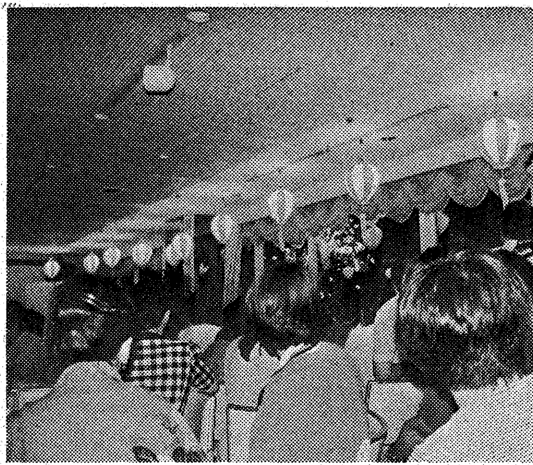
淀川支部

毎年恒例の十三淀川での花火大会が催された八月三日夕、淀川支部主催の「花火の夕べ」が、淀川ぞいのホテルプラザオーサカの十九階展望レストランを借り切って開かれた。

支部会員、異業種交流会員、東淀川支部会員、千里二九会員ら百三十人が集まり、家族ともども食事をしながら楽しい夜を過ごすことができた。夫婦での参加者が多く、子供たちがとても喜んでくれたのが何よりで、家族ぐるみでの会話ができたと好評だった。本間支部長も大満足の表情で挨拶し、来年の予約までしてしまうほどだった。

この花火大会は淀川河川敷に見物客が二十万から三十万人が集い、道路も人、人、人の洪水。花火も一万三千発と、大阪一といわれる。

（後藤作夫）



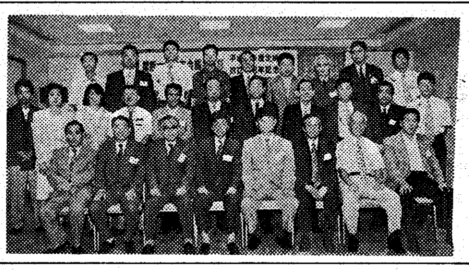
展望レストランから豪華な花火にみとれる淀川支部などの会員たち

設立5周年総会開く

熊取支部

熊取支部の平成8年度定時総会が、八月三日午後三時から関西国際空港島内にあるホテル関西空港で開催された。平成三年十一月に支部が設立されて以来五周年を迎えての記念総会になった。

校友会本部から寺西副会長、藤本事務局次長、近隣支部からは松浪泉佐野支部長、杉野泉南支部長を来賓に迎え、三十三人の校友が出席した＝写真。



寺西副会長から名調子の母校の近況などを聞き、松浪、杉野両支部長からも、それぞれ心温まるスピーチをいただいた。この後、腕野支部長の議事進行で、一部総会に入り、八年度予算案など四案件すべて全員拍手で承認された。

二部の支部設立五周年記念講演会は「世界を歩く」の演題で、松浪健四郎専修大学教授のお話を伺った。さまざまの国の文化やスポーツの歴史、オリンピックの歴史など楽しく興味深い内容だった。

三部懇親会は、前熊取町長、下中支部顧問の挨拶で始まり、東野先輩の乾杯の発声で歓談に入った。会場のホテルは淡路島、大阪湾が一望できるロケーションにあり、広東料理に舌つづみを打ちながら、大学の近況や関西国際空港と泉州地域のことなどさまざまな話題に花開き、予定時間を少々オーバー。全員で逍遥歌を合唱、溝端副支部長の閉会の挨拶で終了した。

（阪上伸二）

例年に比べて家族連れ多数
250人参加の総会

茨木支部

茨木支部総会は、八月二日午後六時から、市民会館で挙行。第一部は、学歌斉唱、秋田支部長挨拶、山本市長（30年卒）、国会議員近江巳記夫氏の代表祝辞、植垣校友会会長による母校の充実ぶりと発展、ＯＢの活躍の話、会計報告と八年度計画発表と流れるように進行。

第二部懇親会は、小路三郎副支部長の乾杯で、ワッーと盛り上がった。生ものはいっさい抜きの料理、話す、飲む、二百五十人の熱気。祝電披露、来賓のスピーチ、応援団の演舞、太鼓ぬきながら、しみじみと胸にひびきわたった。

茨木在住の母校の教授も多く出席くださり、なかには夫人を同伴され、卒業生とつきぬ話をかわされた。最高に盛り上がった中で恒例の豪華福引開始。一等から五等まで、最後にハワイ旅行券は仁部武氏（52工）、有名豪華ホテル招待は、なんと小路氏の五歳のお孫さんが引きあてたが、だれとペアで行くのかなとは、やっかみか。

今年は例年より、家族連れが多く、お母さん方も多数出席くださって、こんなに楽しいものとは知らなかったと話してくれた。また、近隣の支部からも多数来てくださり、中には遠く、愛知支部からも28年卒の斉藤氏が来られた。

時過ぎ宴もたけなわながら肩を組んで「嵐つんざく鳳の……」——何回歌っても、聞いても、心にしみる。学校を同じにした者にしかわからぬよろこび。それは逍遥歌。

（坂本寿栄子）

250人が参加して大盛会だった茨木支部総会

河内地区支部対抗ゴルフ

第二十四回校友会河内地区支部対抗親睦ゴルフコンペが九月四日、ディリー＆ジャパンＣＣで開かれ、大阪狭山、柏原、東大阪、松原、八尾の各支部から校友三十人が参加した。世話役は大阪狭山支部が担当。

ほとんどが好スコアでアンダーが続出、支部対抗意識で白熱した。次回は柏原支部の世話で来年四月開催の予定。希望者は各支部長まで申し込んで下さい。

成績次の通り。（敬称略）

〔団体〕優勝＝柏原（西川孟、岡本信夫、川口肇、至田勝亮）▽準優勝＝東大阪▽三位＝八尾

〔個人〕優勝＝和田恵行（八尾）▽準優勝＝西川孟▽三位＝岡村優（東大阪）

（水野富蔵）

校友短信

◆箕面市議に藤井氏　7月25日投開票された大阪府箕面市議会議員選挙で、校友の藤井稔夫氏（新進、42学一経）が三選。51歳。

糖尿でお悩みの校友に！
《燕子掌（えんししょう）》をお薦め申し上げます。
『三週間飲んだ後の検査結果は、血糖値が、174mgが96mgになり、ヘモグロビンA1Cも8.1%から7.1%に下がっていました…。』
東京・江戸川区 K・Hさん（47歳・主婦）
中国・世界一の長寿之郷にだけ自生する、漢方系薬草《燕子掌》に、著しい血糖降下成分の存在が発見され、既に北京大学では糖尿病患者に《燕子掌》を投与し、顕著な改善結果データを発表致しております。
《燕子掌》に関する資料ご希望の方は、下記フリーダイヤルにて、ご請求下さい。…秘密厳守でご送付申し上げます。…
ヘルスケア糖尿病研究会 0120-090-358

関西大学校友DCカード
母校との絆を深め、
あなたの生活を応援するカードです。
関西大学校友カードだけの提携優待店割引特典も大好評です
どうぞお早めにお申し込み下さい。
関西大学校友DCカード
●ゴールドカード・一般カードの2種類がございます。
DCトラベルデスク
世界中で快適な旅行のお手伝いをするDC会員専用デスクです。
DCブランドパートナー
海外の一流ブランドショップやレストランの最新情報とDC会員だけの割引・優待特典満載のカタログです。
DC国際電話サービス
KDDとIDCの国際電話サービスがキャッシュレスで簡単にご利用いただけます。
その他多彩なサービス・特典をご用意しております。
■お問合せ・入会申込書のご請求先
関西大学校友会事務局 または 株式会社ディーシーカード大阪支店 TEL06-532-3661
〒550 大阪市西区阿波座1-7-18　営業第二部提携カード課 担当：野口・樋上・木下

ご利用は無理なく計画的に
VISA
あのころ築いた信頼は、
いつでもあなたのそばにあります。
関西大学校友VISAカード
世界NO.1のネットワークを誇るVISAとの提携により、世界中のお店でショッピングやお食事がサインひとつでOK。多彩なサービスも受けられる関西大学校友VISAカード。幅広い分野で活躍している校友独自のネットワークの中から、弁護士や公認会計士、税理士などのご紹介、ホテル・レストラン・専門店などのご優待もおこなっております。ステイタスをものがたるゴールドカードもご用意いたしました。ぜひあなたも、この機会にお申し込みください。
プライムクラブ Prime Club 日本で世界で特別割引
プライムクラブのPマーク
カードを提示するだけで、国内・海外のレストランやホテル、デパートなどが5%～20%の割引になります。
ゴールドをお選びのあなたに最高のステイタス
保険サービス
●最高5,000万円の海外旅行傷害保険
●最高5,000万円の国内旅行傷害保険
●2,000万円の国内シートベルト傷害保険
カードに関するお問い合わせは
住友カードサービスデスク　東京☎03(3459)4711　大阪☎06(201)3633
受付時間／9:00～17:00年中無休（ただし12/30～1/3は除く）
株式会社住友クレジットサービス

南十字星仰ぎ大満足でした

女子秀麗会第2回海外研修旅行

シンガポール千里会と交歓

シンガポール千里会と交歓する女子秀麗会員（ラッフルズホテルで）

八月三十日黄昏時、片山久江女子秀麗会会長を団長とする一行二十二人は、心弾ませバリに到着、民族音楽に迎えられ、独特の装飾が目を奪う天井の高いロビーラウンジにまずは寛ぐ。

魅力に溢れた常夏の神の島と聞くバリ、青い空とサンゴ礁の海、緑の田園風景、濃密な空気に私達の胸は期待にふくらむばかりでした。翌日からは早朝より盛沢山の研修観光、ジャワ島ボロブドール遺跡（関西大学考古学術隊も発掘研修）、パランバナン寺院群等、仏像の微笑に暑さも忘れて歩きました。

次の日は雲の峰を眺めながらのバロンダンスの鑑賞、そして金銀細工の村、木彫りの村、バリ絵画の村、ネカギャラリー等を尋ねお買物にも精を出しました。その夕方七時遂に念願の南十字星をしかと仰ぎ見て大満足でした。

校友30人が活躍

実り多かった会合

名ガイドのブディさんからはインドネシア語、ご飯はナシ、魚はイカンでビールはノメ（これは新造語）、お菓子はクエ、人はオランで死ぬのはマテーと笑いさざめきつつの学習をしました。ヤシの葉のささやき、野生の九官鳥の鋭声、「千円」「千円」の売声もまだ耳に残っています。

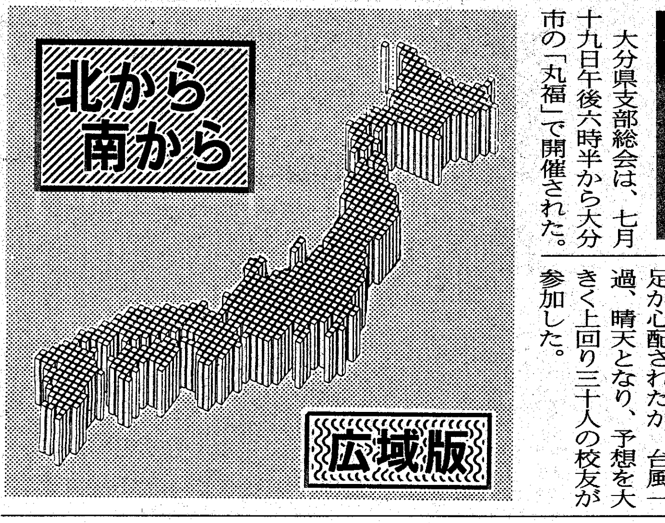
九月三日夕刻、この旅の一大イベントともいうべきシンガポールのOB会との交歓会をラッフルズホテルで開催。シンガポール千里会は櫛部高志会長（41工卒）、吉野雅博副会長（高島屋マネジャー、50工卒）ら三十人の働き盛りのOBの会です。就中、キャリア十五年の森口晴美さん（55商卒）、今年六月からの初々しい宮本裕子さん（平成5年英文卒）という女子秀麗会会員にお目にかかれたのは感激でした。現地での御活躍ぶりも頼母しく、ガイドさんとはまた違った日常生活のお話も伺えて実り多い会合でした。最後に一つの大きな輪となって西村寿美子さんの名リードにより遠い千里山を胸に逍遥歌を歌って閉会しました。

シンガポールではジョホールバール、蘭園もさる事ながら人力車を十二台連ねてアラブ、インド人街、オカマ街と夜の下町探訪したのが印象的でした。

旅を楽しくする三つの「キ」天気、元気、現金（今はカード）の内、後者の二つに留意してまたの機会にも参加させて頂きたいと思います。何の気兼ねもない同窓同志、また今回は特に海外校友とも交歓出来て夢の様に楽しい充実した五日間でした。今更ながら関大を卒えた幸せを痛感し、お世話下さった若い方達に感謝しています。有難うございました。

鈴虫の鈴に寧らふ旅もどり

（金森信子）



校友会の現況・展望と支部活性化の実情を聞く

大分県支部

若い校友が多く参加

例年より早く総会開く

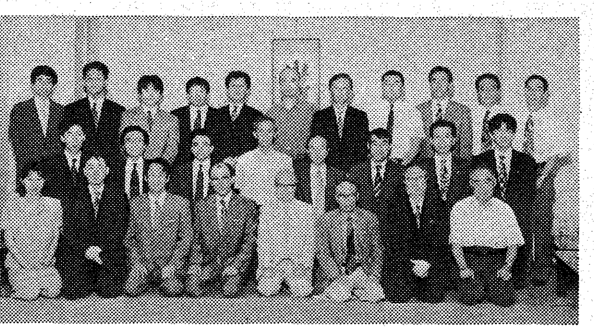
大分県支部総会は、七月十九日午後六時半から大分市の「丸福」で開催された。

前日の台風余波の影響で出足が心配されたが、台風一過、晴天となり、予想を大きく上回り三十人の校友が参加した。

大分県支部の定期総会は、毎年十月二十日前後に開催されていたが、校友会本部主催の校友総会と時を同じくするので、今回は校友会本部と期日を話し合った上で、七月に開くことになった。

台風の関係で交通手段が長時間途絶え、校友会本部からの来賓の来分が危ぶまれたが、無事、植垣幸雄会長、辻見重行事務局長両氏の出席を頂いた。

菊川副支部長の司会で始まり、来賓紹介、内田支部長挨拶に続き、植垣校友会会長から母校と校友会の現況と将来展望についての挨拶を頂き、辻見校友会事務局長からは各支部校友会が実行している活性化活動の具体例と大学教育と学生の現状についての講話を拝聴した。



台風一過での総会に集まった会員たち

その後、会務報告を内田支部長、会計報告を池田副支部長、監査報告を山田監事が行い、異議なく承認。岩崎常任理事の閉会の辞で議事を終了した。

引き続き、親睦の時間となり、辻見事務局長の発声で乾杯、懇談に入った。今回は、今春卒業の女性を含む卒業年次の比較的新しい若い校友が多数参加され、ユニークな自己紹介がほほ笑ましく、時には笑いに包まれ、和気あいあいの和やかな会場となった。杯を交わしながら、学生時代の思い出話や、第一回から第四十四回の今回の大分県支部定期総会に至るまでの歩みをふりかえる懐かしい話に花が咲いた。

最後に、恒例による体育会OB清水常任理事のリードで全員で学歌を斉唱、来賓の植垣校友会会長の音頭で万歳三唱、来期の総会へとお楽しみをつなぎ、別れを惜しみつつ閉会した。

（菊川徳則）

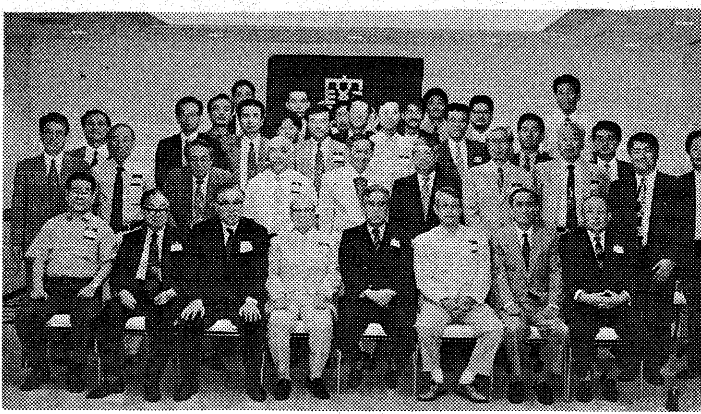
参考になった花田福岡千里会長の提言

北九州支部

全員が自己紹介行う

数々のエピソード飛び出す

総会に38人が出席



校友会北九州支部の平成八年度総会は、八月十日、八幡ロイヤルホテルで本部から植垣校友会会長と藤本事務局次長、福岡千里会から花田会長ほか二人のゲストを迎え、総勢三十八人の出席を得て開催された＝写真。

学歌斉唱に始まり、物故者への黙祷、高橋支部長の挨拶と続き、植垣会長からは母校と校友会の近況が報告された。母校の発展を聞くにつけ、誇らしい気持になるのを抑えきれない。花田福岡千里会長からは、名簿発行の苦労話と支部活性化への提言がなされた。隣接支部の活発な活動は大いに刺激になる。福岡千里会とは今秋、第二回目の合同ゴルフコンペ開催の話がまとまった。

総会終了後、懇親会に移り、例年の卒業年度別の席を今回はくじで決め、熟年、壮年、若年と世代を越えた学生生活の思い出話に花が咲いた。初参加者に限っていた自己紹介を全員にしてもらった。千里山へ奥さんを同伴したところキャンパスの素晴らしさを賛嘆し、夫権をちょっぴり回復したとの話、縁談が難行していたところ、祖父が関大出身であったことが分かり、話がトントン拍手に進んだエピソードなど、会場は沸きに沸いた。

最後に元速記部キャプテン永露氏の口上で、逍遥歌を高らかに歌い上げ、次回の再会を約し、散会した。

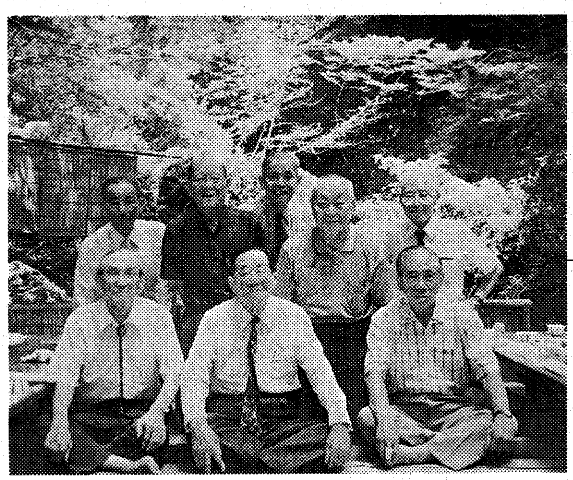
（坂口勝利）

洛北涼地貴船に集う

寂しい会員の漸減

それでも 年末の再会約す

友粋会



洛北貴船での総会に参加した友粋会員

最近は春秋二回は旧交を温める機会をつくっている友粋会だが、その計画に基づいて七月二十九日午前十一時、京福電車出町柳駅に八人が集まり、洛北の涼地貴船の里へ。貴船は市内よりも数度は気温が低く、極端にいえば夏なお寒い処である。

残念ながら参加者が逐年減少の傾向にあるが、それでも集まった顔ぶれは歯に衣着せぬ論客ばかりで、時の経過を忘れさせ、またたく間に予定を過ぎて午後三時になった。話は尽きず、蝉時雨や河鹿の声に送られて一応解散となった。去り難い人は、貴船神社や鞍馬寺に詣でたが、年末の再会を約してお別れした。

参加者は森田文一郎、天親信八、阪本正六、田中貞澄、並川治郎、西沢馨、浜田一夫、近藤薫。それにしても自然の摂理には逆らえず、会員の顔ぶれが漸減するのは寂しい。

（近藤　薫）

高槻キャンパス市民セミナー

28日から土曜開講

A・Bコースで計5回

今年で三回目を迎える好評の「高槻キャンパス市民セミナー」（高槻市・高槻市教育委員会後援）が、九月二十八日から十月二十六日まで毎週土曜、五回にわたって同キャンパスで開催される。

定員は、Aコース各百人、Bコース各四十五人。いずれも高校生以上（締切の場合もあり）、問い合わせは高槻キャンパス事務室＝電話（〇七二六―九〇―二二六四）へ。

講師はすべて総合情報学部の先生。Aコースは無料、Bコースは一講座につき五百円。

〔Aコース＝情報と市民生活＝午後1時から2時半〕

▽9月28日＝「移動体通信と都市のコミュニケーション文化」岡田朋之助手

▽10月5日＝「ケーブルテレビと市民生活」佐野匡男教授

▽10月12日＝「コンピュータは考えられるか」加藤雅人助教授

▽10月19日＝「世論調査とその活用」三宅一郎教授

▽10月26日＝「英語教育から見た異文化コミュニケーション」山本英一助教授

〔Bコース＝マルチメディアを体験しよう＝午後3時から4時50分〕

▽10月5日・19日＝「はじめてのマック」広兼道幸専任講師

▽9月28日・10月12日・26日＝「はじめてのインターネット」小林孝史助手、10月12日分は堀井康史助手

八尾市役所関大会

新副会長ら選ぶ

余興で緊張ほぐす

平成八年八尾市役所関大会の総会が、七月十二日午後六時半から都ホテル大阪で開催された。大阪府議会議長に就任された松井良夫校友はじめ、会員約百人が参加した。

総会では役員選出を行い、新副会長に林本明氏（職員長）を選び、平成八年度幹事として幹事長・神山正（消防署副署長）、副幹事長・橋本友文（障害福祉課長）、藤田和章（企画調整部参事）、会計・石田誠（人事課人事係主査）の各氏が選出された。このあと漫才などの余興も入って、会員同士、和気あいあいと楽しい一時を過ごした。

（前田義秋）

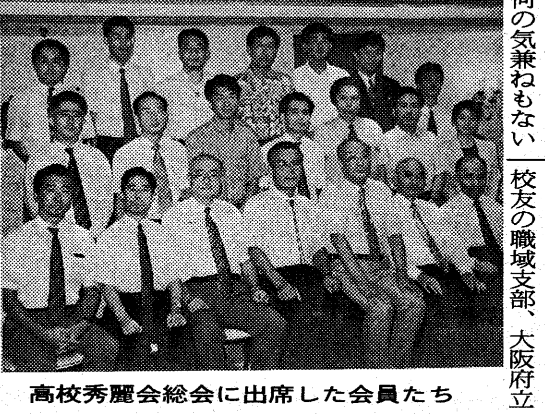
平成8年
八尾市役所関大会総会

漫才を楽しむ八尾市役所の校友たち

大阪府立高等学校秀麗会

充実した中央図書館

岸田氏が概要紹介



高校秀麗会総会に出席した会員たち

大阪府立高校に勤務する校友の職域支部、大阪府立高等学校秀麗会の第十四回総会が八月二十三日午後四時からミナミのやすらぎホールで開催された。

当日は二十三人の出席があり、会長挨拶に続いて議事に入った。平成七年度の活動報告・会計報告が了承され、平成八年度の役員改選・活動計画が決議された。

その後、岸田典久大阪府立中央図書館主任社会教育主事による講演会。今年五月にオープンした同図書館の充実ぶりをユーモアも交えながら紹介する内容で、「是非一度訪れたい」との声しきりだった。

六時からはいよいよ懇親会。会食の合間に、順次近況報告が行われ、拍手や爆笑の連続。賑やかに進行し、アッと言う間に二時間が過ぎた。締めくくりに恒例の逍遥歌を大合唱。互いに名残を惜しみながら再会を約して散会した。

平成八年度役員は次の通り。

会長＝林堂祐康和泉高校長▽副会長＝錦織利治清友高校長▽幹事長＝岸田典久中央図書館主任社会教育主事▽事務局長＝岡田勇一福井高教諭

（岩崎義則）

北海道支部

菅原氏が初参加で優勝

ゴルフコンペ

校友会北海道支部（木村勇市支部長）は、八月四日、札幌ベイゴルフ倶楽部で十一人の会員が参加して平成八年度第一回ゴルフコンペを開催した。

前夜の激しい雨とは打って変わって快晴に恵まれ、午後零時四十二分スタート。日ごろの練習の成果を発揮した人、いつもの力を出せずに不満足なスコアに終わった人も、支部としての一年ぶりのプレーを楽しんだ。優勝は初参加の菅原光生氏（41経）、準優勝は中村純一氏（46法）。次回のコンペの開催を約して散会した。

（木村勇市）

校友のみなさんへ

本紙についてのご要望、ご意見をお待ちしています。広報部（校友会事務局内）までお寄せ下さい。

洗練された味と気軽な雰囲気
アミチェとビストロ・アミスター

気持のあるフランス料理のお店
アミチェ心斎橋店
海の幸フランス料理で校友の皆様にご好評いただいております。　下村八郎（39文卒）
ランチ 2,000～5,000　AM11:00～PM2:30
ディナー 6,500～13,000 PM5:00～PM10:00
大阪市中央区心斎橋筋1-5-31 ラ・シーンビル6F
心斎橋・大丸本館と別館の間東へ20m 右側
06-251-3076　無休

フランス田舎料理
ビストロ・アミスター淀屋橋店
ランチ 1,200、1,500、2,400
ディナー 2,800、3,500、5,000
京阪淀屋橋改札前 NEX-T-1・2階
06-227-4160

自分史、会員誌、会社案内、歌集、詩集、記念出版などの編集から自費出版までお手伝いします。
編集・出版プロダクション
（株）ジ アース
THE EARTH
代表取締役 渡部里美　（昭和51年社会学部卒・探検部OB）
〒531 大阪市北区本庄西2-17-11 OST401
PHONE 06-374-2805　FAX 06-374-2942

ひきたて　うちたて　ゆでたて
おそばの美味しい
家族亭へお立ち寄り下さい。
登録商標
そば うどん
家族亭
本　社　電話06-372-7475
東京支店　電話03-5202-0871

校友の絆を深める――
関西大学校友カード
3大ブランドが揃いました。
ゴルフ場で、専門店でサッと出したときに感じる関大校友の喜び――。校友だけが手にすることのできるこのカードは、校友同士、校友と母校の絆を深める価値あるカードです。
お得な提携優待店
もますます充実！
「関西大学校友カード」だけに付けられた割引などの特典 ― 提携優待店もホテル・飲食店・旅行代理店・ゴルフ場・専門店など、ますます充実しています。
発行から6年を経過し、2万人近い校友が「関西大学校友カード」を手にしています。あなたもこの機会に是非ご入会下さい。
ご入会申込受付中
「申込書」は
関西大学校友会事務局
または大和銀行本店・各支店
下記のカード会社にご請求下さい。
ゴールドカード、法人カードも好評受付中！
お問い合わせは
株式会社ジェーシービー
大阪:☎(06)941-7900　東京:☎0422-76-1700
株式会社大和銀カード
大阪:☎(06)203-9321　東京:☎(03)3249-8250
関西大学校友カードは大和銀行の本支店でお取り次ぎいたします。

特別協力金ご協力に感謝します

全国の校友のみなさんに支援をお願いしている「特別協力金」は、八月末現在で六、五五六件、五二、二七三、五六五円。八月号掲載後寄せられたのは五六件、五七〇、〇〇〇円。

「特別協力金」は、一口五千円。振込先は「郵便振替口座番号　00930—2—55594　関西大学校友会」または、「大和銀行天六支店普通口座　2200981　関西大学校友会」。校友のみなさんのご協力をお願いいたします。

名簿の中で氏名の後ろのカッコ内は八月号までの掲載分との合計金額。金額別・五十音順。（敬称略）

協賛者名簿

▼五万円
泉村　健一
金　安啓（四万五千円）

▼三万円
寺辻　健治

▼二万円
木村　正三（四万円）

▼一万円
井上　孝一（三万円）
梶谷　健二（二万円）
椋野　清一
川端　正徳
杉本　豊彦
千田　禎一
塚田　良臣（三万円）
寺嶋　文敏
中西　啓一（二万円）
中野　弘（二万円）
長野　洋
早田　喜行
前西　厚臣
桝　健治郎（一万五千円）
三宅　信史
目連賢一郎（二万円）
森　秀夫
山津　正憲

▼八千円
香川　定三（一万三千円）

▼五千円
相川　幸久
五十嵐忠信（一万円）
伊藤　正博
江崎　敏江
大矢　五朗（一万円）
岡島　徳男
川井　允
黒田　英利
斉藤二三八
佐藤　修司（一万円）
袖　良暢
西上　公正（一万五千円）
羽柴　尚典
日谷　哲夫（一万六千円）
本田　昇（一万五千円）
松嶋　一晃（一万円）
村上　圭（三万円）
山内　知則
山口　保
山中　次郎

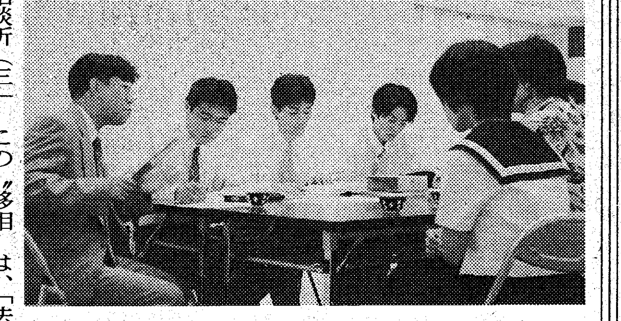
▼三千円
伊藤　玲子
神嶌　俊幸（一万五千円）
永原　義夫（六千円）
鍋島　正成（一万千円）
平川　正雄
広瀬　香
藤井　敬子（五千円）
辺保　幸子

▼二千円
新　寿雄
今西　法子
岩下　誠治
山邑　重男

【団体】
▼十万円
自動車関大会（三十万円）

岐阜、愛知 3市で123件

—夏期移動法律相談—


法律相談に応じる学生たち（一宮市で）

関西大学法律相談所（三好雅之学生所長）は、八月二十四日から三日間、岐阜県各務原市、関市、愛知県一宮市で「夏期移動法律相談」を開いた。

この〝移相〟は、「法的恩恵の少ない地域にリーガルサービスを」と、夏期休暇を利用して毎年全国各地で実施している。今回は三十八回目で、学生三十六人のほか教授六人、OBの弁護士十五人が参加した。

学生でも十分対応できる内容の相談から複雑過ぎてとても手に負えないものまで相談内容は多岐にわたった。三日間で一宮市七十四件、関市二十五件、各務原市二十四件の計百二十三件の相談が持ち込まれ、実際の法的問題により多く触れることができ、学生たちにとって教室では学べない貴重な体験になった。相談への答え方によって相手に大きな影響を与えるケースもあり〝怖さ〟も感じた。相談者からも「親切に対応して下さって、とても分かりやすかった」「また、ぜひこのような機会を」の声も聞かれた。

各務原市では、相談が始まる前に、大先輩の平野喜八郎市長（18大経）から温かい励ましのことばをいただいた。

（関西大学法律相談所）

11月に「考古学入門」講座

毎土曜日に計5回

関西大学博物館公開講座の第七回「考古学入門」講座（同博物館・本学事業局主催、本学文化学術振興会協賛）が、十一月二日から同三十日までの毎週土曜日午後二時から四時まで、関西大学天六キャンパス・三一二教室で開かれる。

定員は三百人（先着順）、参加費は三千円（五講座分、テキスト代含む）。問い合わせは関西大学事業局事業課（電話〇六—三六八—〇二九五）へ。

講座テーマは「最近話題の発掘調査」。開講式は十一月二日午後一時半から同会場。講座内容と講師は次の通り。

〔11月2日〕「舎衛城と祇園精舎跡—多量の瓦の出土」網干善教関西大学博物館長

〔11月9日〕「和泉池上曽根遺跡—大規模な建築跡」上林史郎大阪府教育委員会文化財保護課調査第一係技師

〔11月16日〕「大和下池山古墳—石室と鏡と布」卜部行弘奈良県立橿原考古学研究所調査第一課主任研究員

〔11月23日〕「大和島ノ山古墳—石製腕飾類と鏡など」河上邦彦奈良県立橿原考古学研究所調査研究部長

〔11月30日〕「大和尼寺廃寺—巨石を用いた塔跡」石野博信徳島文理大学教授・香芝市立二上山博物館長

「英語で俳句 俳句で英語」

10月から新講座

英語の学習を兼ねて「ハイク」に挑戦しませんか—なんばCITYよみうり文化センター（電話〇六—六四四—二七八一）主催の新講座「英語で俳句、俳句で英語」が、十月三日から開講される。

講師は関西大学文学部英文科教授・坂本悠貴雄さん（国際俳句交流協会員）と日本語も堪能な英国人の立命館大学講師、Stephen・Gillさん（英国ハイク協会員）の二人で、日英の国際的なハイク学者がユニークな指導をする。

英語でハイクを創作する人が百万人といわれる昨今、自作の俳句を英語に置き換えたり、会話とはひと味違う英語の勉強が楽しめる。中学レベルの英語力があれば十分で、合同句集に仕上げたり、海外のハイク・コンテストにチャレンジしたりする予定。

十月三日から第一、第三木曜の午後六時から七時半、会場はなんばCITYよみうり文化センター。定員は二十人。テキストは坂本教授の「英語ハイク集‥滴状列島」。

無念！初戦で敗退

準硬式野球全日本大学選手権

全日本大学準硬式野球選手権大会は八月十九日から岡山県の倉敷マスカット球場などで行われたが、関西地区大学選手権で優勝して出場した関西大学軟式野球部は、初戦で桜美林大学と対戦、5—9で敗れた。

全日本選手権で、関大は昨年、一昨年ともベスト4に進出している強豪で、今年も優勝候補にあがっていたが、投手陣が不調で悔しい初戦敗退となった。

書道部

OB・OG会を結成

初代会長に福田氏

現役部員らと記念撮影したOB・OG

本学文化会書道部のOB・OG会が、このほど結成され、初代会長に福田稔氏（32年卒）が選出された。

書道部は昭和二十八年から二十九年にかけて創部され、いまやOB・OG会員は約四百人にのぼっている。校友会主催の'96スプリングフェスティバルが千里山キャンパスで開催された四月七日にOB・OG十五人、現役二十五人が出席して総会が開かれ、OB・OG会が結成された。会計報告、経過報告の後、OB・OG会規約を承認、福田初代会長ら役員を満場一致で選出した。席上、顧問の大庭脩先生から次期顧問の西川和男先生（文学部助教授）が紹介された。

OB・OG会は、新年宴会、前期書展、後期書展への賛助作品の出品、年一回の会報を発行し、OB・OGと現役相互の情報交換、近況や活動内容の報告を行い、書道部の活動を援助する。会員相互の親睦と書道部の隆昌、ひいては母校の発展に寄与することが会の目的である。

（野尻悦三）

北から南から

長砂ゼミOB会 夏期セミナー

「長友会」の夏期セミナーに参加した校友と家族たち

商学部長砂ゼミOB会「長友会」は、七月二十七、二十八の二日間、岡山県湯原温泉で夏期セミナーを開催した。今回は初めて家族も参加しての一泊セミナーとあって、長砂實先生ご夫妻のもと十一家族十七人が参集。二十七日はゴルフ組と観光組に分かれて、それぞれの夏の休日を満喫した。

夕刻には、仕事場から駆けつけた者も含めて全員、ホテル「油屋別館」に集合。先生のありがたい講義を拝聴した後、懇親会。楽しい時間はアッという間に過ぎ、最後はお嫁さん共々肩を組んでの逍遥歌の大合唱となった。

明けて二十八日は、同じゼミ生で、現在湯原町役場観光課係長の浅田祥子さん（47商）のとても精力的なご案内で、夏真っ盛りの蒜山高原を車五台を連ねてドライブ。途中車が迷子になるハプニングもあったが、なんとか無事に勝山町のフランス料理店で昼食し、散会した。この日のために何回も下見してくださった水野先輩、浅田さん、ご苦労さまでした。

（大段公男）

津川会長再選

博修士会役員

博修士会は、現役員の任期が七月十三日の総会で満了となるので、役員改選の選考委員会を設け、まず、会長および会長代理の人事を総会に諮って決定し、副会長以下の人事は会長一任ということで了承された。

その結果、会長には津川正幸現会長が、会長代理には上田達三、天井一夫現会長代理が再選され、留任することになった。さらに近時工学研究科修了の会員が多数を占めることから、北嶋弘一氏（工学部教授・機械工学）を新たに会長代理に選任した。

なお、津川正幸会長のもとで選任された副会長・監事の人事は、次の各氏（広報部長以外はいずれも留任）。

副会長・総務部長＝祝前俊宏、同・編集部長＝浅田正雄、同・広報部長＝守谷基明（新）、同・事業部長＝東元治、同・渉外部長＝坂本悠貴雄、同・財務部長＝岸田典久▽監事＝安倍智子、川上吉守、澤勲

各副部長と理事の人事は、委嘱状の発送を以て代えることにする。

以上、新役員の任期は一九九八年の総会日までの二年である。

（天井一夫）

お悔み申し上げます

澤崎俊郎氏（さわさき・としお＝42学二経、日本心理センター森田療法室長）は、4月29日、肝臓がんのため死去。54歳。

藤田只勝氏（ふじた・ただかつ＝10大商、元毎日新聞中部本社印刷局長）は、5月2日、心不全のため死去。85歳。

池田茂身氏（いけだ・しげみ＝22大経、元枚方信用金庫業務推進部次長）は、5月14日、胆管がんのため死去。72歳。

山口政夫氏（やまぐち・まさお＝26学一経、元四条畷市教育委員会社会教育指導員）は、5月14日、肺がんのため死去。68歳。

高見龍彦氏（たかみ・たつひこ＝43学一経、元大建被服㈱勤務）は、5月16日、食道がんのため死去。51歳。

板垣章氏（いたがき・あきら＝38学二法、兵庫県庁勤務）は、5月28日、肝不全のため死去。64歳。

石間美雪さん（いしま・みゆき＝平6学一社）は、5月29日、事故のため死去。24歳。

廣瀬修三氏（ひろせ・しゅうぞう＝16関甲、ぼら政代表取締役）は、6月3日、肺炎のため死去。71歳。

木村修氏（きむら・おさむ＝25学一商、元商店自営）は、6月7日、腎不全のため死去。67歳。

藤本真也氏（ふじもと・しんや＝旧名節男、31学一経、太陽プレス工業㈱代表取締役社長）は、7月11日、肝不全のため死去。63歳。

吉見証人氏（よしみ・まさと＝59学一中、奈良県立香芝高校教諭）は、7月11日、脳内出血のため死去。35歳。

井上忠次氏（いのうえ・ちゅうじ＝28学一経、校友会代議員、㈱そごう代表取締役副社長）は、7月31日、呼吸不全のため死去。67歳。

松尾鍾氏（まつお・あつむ＝17大経、元北海道拓殖銀行検査役）は、8月4日、肝硬変のため死去。78歳。

清原真一氏（きよはら・しんいち＝14大商、清原会計事務所経営）は、8月14日、病気のため死去。82歳。

川田實氏（かわた・みのる＝25学一経、大阪府職業訓練協会専務理事）は、8月18日、骨がんのため死去。69歳。

豊嶋孝次氏（とよしま・たかじ＝12大哲、元神戸市立飛松中学校教諭）は、8月19日、肺炎のため死去。85歳。

毛利文徳氏（もうり・ふみのり＝19大経、関西大学総務課主事・岸本知子さんの父、元日炉工業勤務）は、8月25日、心不全のため死去。74歳。

穴田等氏（あなだ・ひとし＝9専二法、元加古川商工会議所専務理事）は、9月6日、肺炎のため死去。85歳。

大阪文化論

その71

近世大坂の出版文化

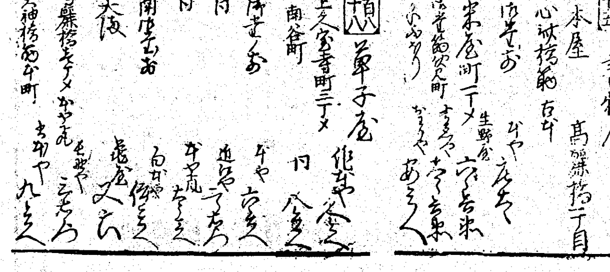
文学部助教授　山本　卓

《1》

西鶴と大坂の初期出版

現代の出版ジャーナリズムは残念ながら東京一極集中と言わざるを得ない状況であろう。ところが、江戸時代の大坂を振返って見れば、江戸とともに鼎立するその中心地で、出版文化花盛りであったことはご存じの通りである。この連載では数回にわたって、近世大坂の出版書肆（今日風に言えば「出版社」）のうち注目すべき活動を示したいくつかの書肆を取上げて大坂の出版文化の一端を明らかにしたい。

近世初頭にまず京都に発生した出版業であるが、それに遅れること約半世紀、寛文（一六六一〜一六七三）末年にようやく大坂にも出版業が興ったとされる。その草創期の大坂出版界の様子が当時の大坂の地誌『難波鶴』（延宝七年＝一六七九年刊）により窺える（図版参照）。今回はこの資料の「書物屋」の項に見える「本や庄太」（三行目）と「ふかゑや太郎兵衛」（五行目）を取上げることとする。



森田庄太郎

「御堂前　本や庄太」は森田（毛利田）庄太郎。このころ（寛文・延宝ごろ＝一六六一〜一六八一）は出版活動も報告されていないので小規模な店であったかと思われるが、のちに、西鶴の浮世草子『椀久一世の物語』（貞享二年＝一六八五年刊）・『好色五人女』（貞享三年刊、江戸　万屋清兵衛と相版）・『日本永代蔵』（貞享五年刊、京　金屋長兵衛・江戸　西村梅風軒と相版）などの出版を手がけて成功をおさめる。西鶴本の出版により力をつけ有力書肆に育っていったわけである。ところが、元禄ごろの出版界などを描く浮世草子『元禄太平記』（都の錦作、元禄十五年＝一七〇二年刊）には「すでに大坂におゐて、家内重宝記が出来はじめしより此かた、其類棟（むなぎ）に充（み）ち牛に汗するほどあり。」（巻一）と記される。大坂で『家内重宝記』がヒットし類似の重宝記が続出し大ブームとなったことが分る。このブームの嚆矢となった『家内重宝記』は日常生活の必要常識を集成したハンディな百科全書で、元禄二年（一六八九）に森田庄太郎が刊行したものである。大坂の出版において大きなジャンルに育っていった重宝記がこの書肆の創案であることも特筆してよかろう。

西鶴没後、徐々に浮世草子出版が京都書肆、特に八文字屋に握られていくが、そのような状況下でも、この書肆は『商人職人懐日記』（正徳三年＝一七一三年刊、大坂　水谷平四郎と相版）・西鶴『好色五人女』の改題後印本『当世女容気』（享保五年刊か）・江島其磧作『其磧置土産』（元文三年＝一七三八年、大坂　安井嘉兵衛と相版）などの浮世草子の刊行を続けるが、八文字屋本が主流になっていく浮世草子の流れを押留めることはできなかったようである。そこで森田は、西川祐信の絵本の出版に活路を開いたようである。祐信画の『絵本常盤草』（享保十六年＝一七三一年刊）・『絵本千代見草』（元文六年刊）・『絵本三津和草』（宝暦八年＝一七五八年刊、江戸　鱗形屋孫兵衛・京　菱屋治兵衛と相版）を手がけて名を馳せる。西川祐信は上方の代表的浮世絵師で『百人女郎品定』（享保八年刊）など見事な美人画で著名であるが、量的には古典に取材し近世の市井風俗に移して描く絵本の方が多い。これら祐信の絵本は当時の風俗・流行が窺えて誠に面白い。蛇足ながら申し添えると、来年度には本学図書館蔵の祐信絵本から善本を選択して出版の予定である（関西大学図書館影印叢書第六巻『西川祐信集』本学出版部刊）。

深江屋太郎兵衛

「御堂筋伏見屋町　ふかゑや太郎兵衛」は大坂出版のまさに草創期の寛文十一年＝一六七一年刊『落下集』（京　山本七郎兵衛と相版）から出版活動が報告されている草分け的な書肆である。談林派の俳諧師岡西惟中の『俳諧蒙求』（延宝三年＝一六七五年刊）『俳諧三部抄』（延宝五年刊）などの版元であったが、延宝七年あたりからは『西鶴五百韻』（延宝七年刊）・『両吟一日千句』（同年刊）・『西鶴大矢数』（延宝九年刊）など西鶴とのつながりを強め、それ以降は西鶴あるいは西鶴の門人・知人の手になる俳書が多くなることが指摘されている。西鶴ら大坂談林派の活躍と軌を一にして大坂を代表する俳諧書肆に成長し、更には『男色大鑑』（貞享四年＝一六八七年刊、京　山崎屋市兵衛と相版）のごとく西鶴浮世草子や和歌・歌論あるいは近世軍記などまで手広く出版したのである（雲英末雄氏「深江屋太郎兵衛の出版活動」）。

その一例を述べよう。矢数俳諧とは、京都三十三間堂の通し矢に準拠して、一昼夜にいかに多くの句を詠めるかというもので、西鶴が延宝五年に千六百句を独吟したことに始る。西鶴は延宝八年には大坂生玉社南坊において四千句独吟を成就する。この興行は立会いの人々五十五人、出座の俳諧師七百余人を動員し、聴衆数千人を前にしての大がかりな催しであったという。この興行が『西鶴大矢数』として延宝九年にこの書肆から刊行されたのだが、この様なパフォーマンスで時の話題をさらったのである。

以上述べてきたふたつの書肆は、ともに西鶴を抜きには語れない。派手なパフォーマンスで俳壇の話題をさらう手法などで大坂の俳諧書肆とともに発展した西鶴。あるいは、『好色一代男』によって浮世草子という新たなジャンルを確立し、その後続作の浮世草子を商業ベースにのせ大坂の書肆を育てつつ、大坂から全国に発信した西鶴。長友千代治氏「井原西鶴と出版」の表現を借りると「大坂の出版界で娯楽読物の分野を開拓して商品化し、出版ジャーナリズムを確立したのは西鶴であった」ということになる。西鶴は文学史の上だけではなく出版文化史の上でも偉大な人物なのである。

山本卓助教授のプロフィル

やまもと・たかし＝昭和三十一年大阪市生まれ。本学国文学科から大学院文学研究科を単位修得し、池坊短期大学専任講師を経て、平成二年本学へ。同五年助教授。近世最大の貸本屋大惣にみる写本戯作についての修士論文をはじめ「浮世草子末期における書肆升屋の動向」「『絵本敵討孝女伝』—実録種の読本化と出版書肆」「大坂本屋仲間と読本の出版—『絵本太閤記』をめぐって」「上方の読本出版」「幕末期姫路の貸本屋目録—樊圃堂灰屋輔二『貸本目録』」など貸本屋・出版書肆の問題から近世小説にかかわる研究も多い。

新刊紹介

書名・著者・出版社・定価の順

「ロマンに生きる　やんちゃ市長一代記」

池田忠雄（35学二法、前和泉市長）著、近代文芸社刊・一、五〇〇円

いつの時代も、熱き思いを胸に秘め、激動の時代を身体を張って生きて来た私達の校友、前和泉市長池田忠雄氏のロマンを求めての一代記が発刊された。

手のつけられないやんちゃの連続だった幼少時代。アルバイトの売上金を街頭賭博ですってしまった終戦直後の大阪府立鳳中学校時代。学校を有名にするため弁論部をつくって部長になり全国を飛び回る一方、応援団をつくり応援団長として活躍、ついには野球部の夏の甲子園出場に大きな力となった泉大津高校時代。

ミナミの百貨店に就職、仕事と柔道と弁論と、飲んで騒いであげくは喧嘩と、青春いっぱいのミナミ時代。そして一念発起して関西大学法学部へ。ここでも弁論部に入り、二回生の時、全日本大学学生優勝弁論大会で準優勝、三回生で弁論部長になり、「西に関大の池田あり」と、勇名を馳せた。

和泉市議会議員時代、地方自治の進展に挺身、その後、二十年間にわたって和泉市長として活躍、全国に名物市長として知られる。その間の多彩なエピソードが次々と登場して思わず読了してしまう。

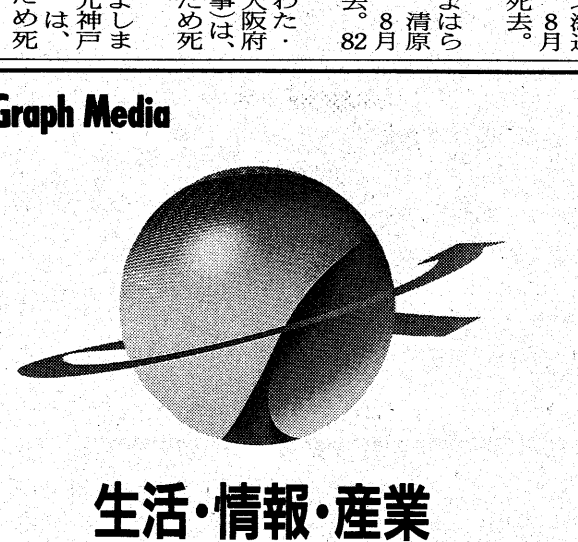
本書は、「人間・池田忠雄の生きざま」を通じて、〝人間とは〟と、私たちに語りかけてくる。現代、ともすれば失われがちな〝熱き心〟をさわやかに伝えて、読む者の血潮をたぎらせてくれる。

＝33学二商、校友会和泉支部長　**竹田明郎**

冬の山陰／香住港
味覚の王者・松葉ガニ
本場のかに料理
11月初旬〜3月末迄（予約受付中）
ぜひ一度ご賞味下さい。ウィークデーのご利用は特別サービスいたします。
◆豊富な海の幸 荒磯料理
◆高級和牛のふるさと 但馬牛料理
その他ご予算に応じて料理致します。
山陰海岸国立公園（運輸省国際観光民宿）
海辺の宿 はまかぜ荘
香住生まれのOBが経営しております
ご予約・お問い合わせはお気軽にどうぞ
TEL.07963-6-0773（香住駅から車で4分）
〒669-65 兵庫県城崎郡香住町下浜

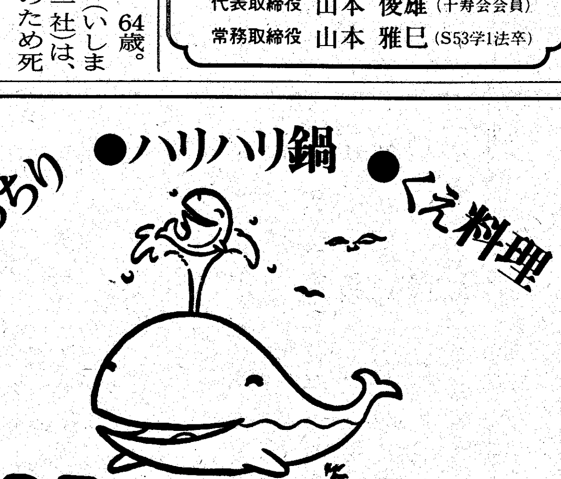
関西大学・教育後援会・千寿会ご下命店
学章型薯蕷（上用）謹製
和洋御菓子司
株式会社 昌月堂
〒556 大阪市浪速区難波中3—13—28
電話(06)641—1666(代)
FAX(06)647—6478
夜間専用FAX(06)634—6565
近鉄百貨店上本町店・大丸大阪心斎橋店・大阪梅田店・神戸店・京都店・髙島屋大阪店・阪急百貨店大阪梅田店・千里店・神戸店 各ブライダルサロン
大阪・神戸・京都・滋賀の有名ホテル・結婚式場
代表取締役 山本 俊雄（千寿会会員）
常務取締役 山本 雅巳（S53学1法卒）

あなたの人生にときめきを！
御結婚披露宴・各種式典・パーティ・司会
営業種目
結婚披露宴司会
各種式典司会
各種パーティ司会
各種イベント司会
上記内容の企画立案
専属プロ司会者数
男性…5名（代表 野理含む）
女性…5名
関大各部の創部記念式典・パーティ等の企画立案もお手伝いいたします
・弓道部創部40周年記念式典・パーティ（H4.12 大阪コクサイホテル）
・陸上競技部創部75周年記念式典・パーティ（H7.11 東急ホテル）
（司会で活躍する代表者 野理プロ）
時代のニーズに応じて
爽やかで暖かみのある司会をめざす…
ワールド企画
代表 野理韶二（昭39学1経卒）
■お問い合わせ・ご相談はお気軽に
〒589
大阪狭山市金剛2—9—15
TEL 0723-66-1057
FAX 0723-68-1300
関連会社 ワールド・カー・サービス



Graph Media
生活・情報・産業
印刷を通して考えます
いまはじまる印刷新世紀"グラフメディア"
東洋紙業株式会社
大阪本社：大阪市浪速区芦原1丁目 ☎(06)567-2111(代表) 〒556
東京本社：東京都品川区南品川6丁目 ☎(03)3450-2111(代表) 〒140
営業品目：商業印刷 出版印刷 包材 ビジネスフォーム 磁気・ICカード エレクトロニクス関連部品 特殊印刷 企画・デザイン 映像メディア企画制作

TBC TABUCHI
私たちは「暮らしと水の接点を創造する」というコンセプトのもとに、水の流れをトータルでコーディネイトする給水システムメーカーとして、幅広い事業を展開しています。人々の生活に深く関わっている『水』を、より確実に、安全に、効率良く供給するために、私たちの活動はこれからも続きます。
人、都市、そして水。
株式会社タブチ
本社・工場 〒547 大阪市平野区瓜破南2丁目1番56号 ☎大阪 06-708-0150代 FAX06-708-0210
仙台／高崎／土浦／東京／横浜／静岡／名古屋／大阪／広島／松山／福岡／鹿児島／沖縄



●てっちり ●ハリハリ鍋 ●くえ料理
徳家
年中無休（土・日・祝はお昼より営業しております）
大阪市中央区千日前1丁目7-11 上方ビル2F
TEL.(06)211-4448